

## 令和2年度志木市立志木第三小学校 第2回 学校運営協議会議事録

1 日 時 令和2年10月31日(土) 11:30~12:30

2 場 所 志木市立志木第三小学校 ランチルーム

3 出席者

宮原 一 飯田 昌利 高橋敏次郎 大和 憲子 渡部 政男

湯本 恭規 吉川 真幸 中田 裕規 中平 仁

【事務局：加藤 健(教頭)、学校教育課：川瀬恭彦指導主事・志田真由美主幹】(計12名)

4 協議および質疑内容

(1) 教育活動の報告及び児童の様子について ※校長より説明→質疑応答

● 学校行事について

- 運動会(9月)、野辺山宿泊学習(10月)と活動が限られる中で、有意義な活動とすることができた。緑日集会も感染対策を講じながら実施できた。特に運動会では、保護者、PTA、おやじの会の協力を非常に感謝している。今後も教職員で知恵を出し合い、できる限りの活動は保証したいと考えている。思っている。持久走大会(11月末)、修学旅行(12月上旬)と控えているが、現段階では予定通り実施を考えている。
- 避難訓練は、ブロックごとに第1次避難と2次避難を分けて実施。

● 新型コロナウイルス感染症および熱中症対策について

- 2学期が8/17からスタート。例年なら夏季休業日であり、生活のリズムの崩れや暑さ等、健康面でも心配だった。首に巻くタオル、ディスタンスの確保に伴ってマスク外す、熱中症計の活用などもしてきた。

● 児童の様子について(学校公開含む)

- 学校再開後は、登校を渋る児童も見受けられたが、2学期に教室での人間関係も築くことができ、落ち着いて生活できている。全体的に元気に明るく過ごせている。
- 授業参観で6年の歴史を見てきたが、煙管(きせる)、鳥獣戯画などの資料になるものがある。お茶壺道中の話など。地域からも協力できることはある。今年中止になった行事について、新しい形での実施を模索していくことは必要だと感じる。

● PTA行事について

- お茶会、もちつきはできないが、お茶会については、何かしらできることはないかを考えている。

(2) 学校評価（中間評価）について ※校長より説明→質疑応答

- 18項目中12項目が昨年度を上回っている。全体的に評価としては上がっている。
- 「⑤基礎学力」「⑨ICT活用」については評価が上がった。どの教職員も違和感なく、ICTを活用することができるようになった。
- 「⑮健康教育」もプラス傾向。⑯～⑲について、保護者と協力する場面が今年度は少ないという点があるため下回っていると考えられる。
- 「⑩あいさつ」は下回っている。引き続き指導していく。
- かしわタイムの項目が低いことについては、まだ試行錯誤の段階という点もある。

(3) 3学期・来年度の教育課程について ※校長より説明→質疑応答

- 今年度はもちつき大会なし。大きな行事は卒業式。市の方向性を待っている。
- 運動会…今年は9月。台風の影響等を考え、来年度は5月に戻したい
- 3学期までの授業予定について、予定している授業時数から考えて、(標準時数？教育課程)を適切に実施できる予定。軽重をつけることも場合によってはしている。
- 授業日数が少ない状況下で、やる事が決まっている中、学習面や生活面で支援が必要な子たちのフォローについて、ICT等の技術を利用して行っていただきたい。

(4) その他情報交換 ※主に学校公開について

- 今回の公開における人数制限はとてもよかった。ゆったり見られた。
  - 3・4年生がとても明るくて気持ちがよい。
  - 実物投影機をよく活用できている。いろいろな機器が使えて、今の子は幸せだと思う。
- 運動会…最初放送が聞きづらい。音が割れていた。近隣にも迷惑だったかもしれない。

(5) 給食の衛生について、学校教育課から説明があった。

5 次回の開催日程 令和3年1月21日（木）※時間は後日決定 場所：ランチルーム